

# ガットギター用ピックアップ「GGPU V1.0」取扱説明書

初版 2014年4月11日発行  
設計／製作:HEART NOTE PROJECT代表 太田光宏

## 1) 本製品の概要

本製品にご興味をお持ちいただき、ご購入いただき誠にありがとうございます。  
本製品「GGPU V1.0」は、ガットギター(クラシックギター)用に設計されたピックアップです。  
特徴は、以下の通りです。

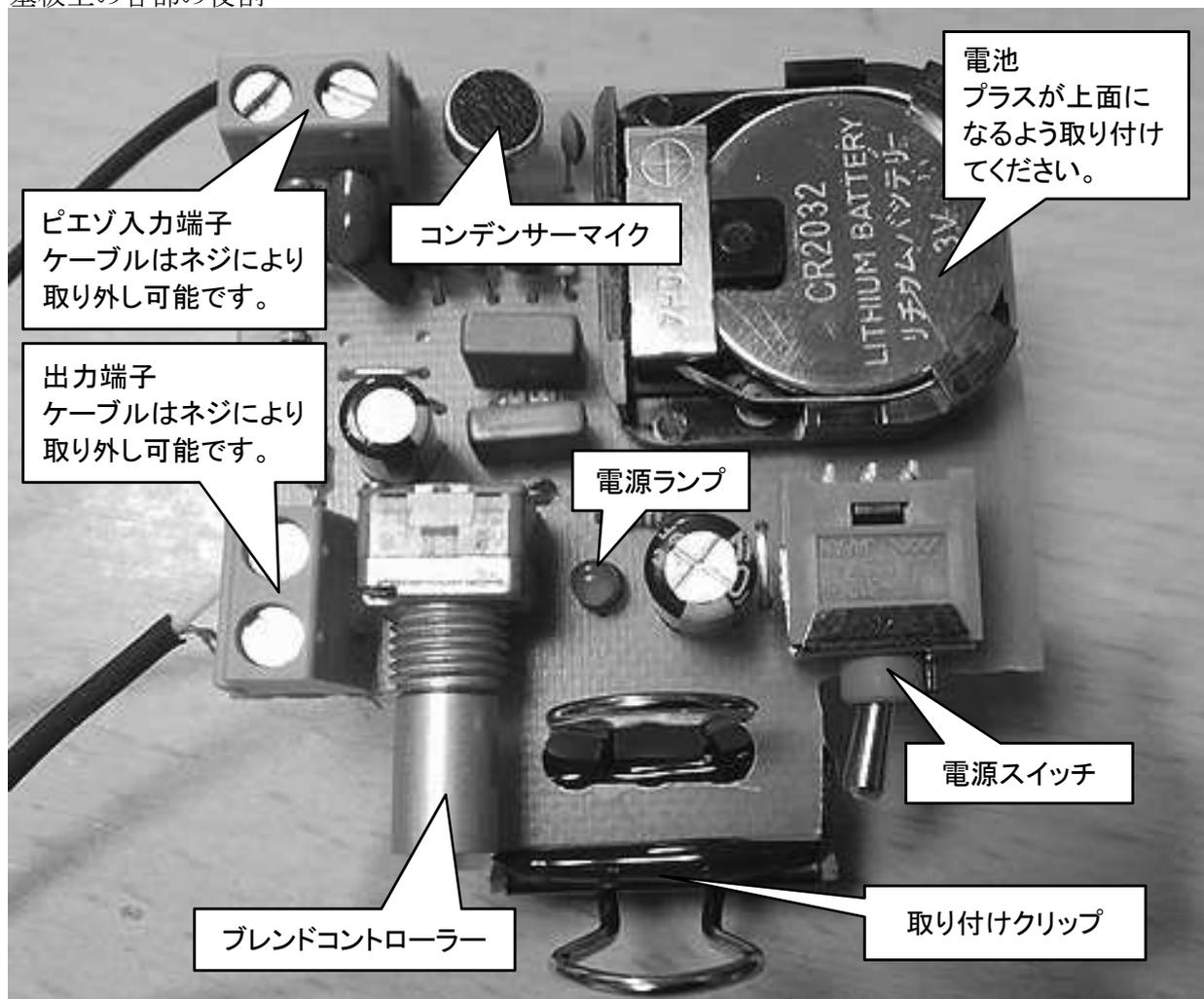
- ・楽器を加工することなく、クリップオンで簡単取り付け／簡単取り外し。
- ・ピエゾピックアップ+コンデンサーマイクのブレンドによる、楽器本来の音質の再現。
- ・必要最小限の回路と強力なグラウンディングによる、ハムノイズの少なさ。
- ・出力ケーブルは取り外し／交換可能。
- ・ハウリングの問題が少ない独奏／室内楽などでは、ピエゾを取り外しマイクだけで使用可能。

いわゆるエレアコ／エレガットなどは、ハウリング対策のため本来の楽器鳴りが抑えられたものも多く、ステージにおいて物足りなさを感じている奏者の方も多々と思います。本製品は、良い楽器の本来の鳴りを、ステージでもそのまま生かしたいという欲求から開発いたしました。エレガットに比べれば若干ハウリングに弱い面もありますが、この開発コンセプトは多くの奏者の方々にご賛同いただけるものと確信しております。  
本製品により、私だけでなく多くの奏者の方々にご満足いただけることを、心より願っております。

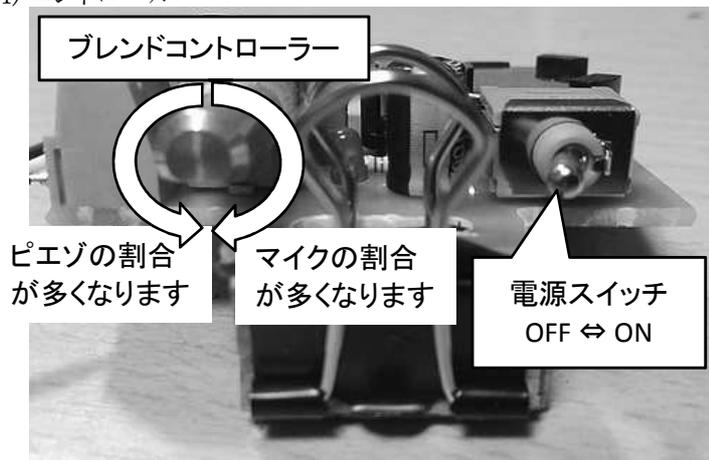
## 2) 同梱物一覧

- ・ピックアップ本体 (基板+ピエゾ部+出力ケーブル)
- ・リチウム電池 (CR2032=3V)
- ・ピエゾ固定用粘着ラバー (「ブル・タック」という市販品です。足りなくなればDIYなどでお求め下さい。)
- ・ピエゾ入力ショート用線材 (ピエゾを取り外して使用する場合の部品)。

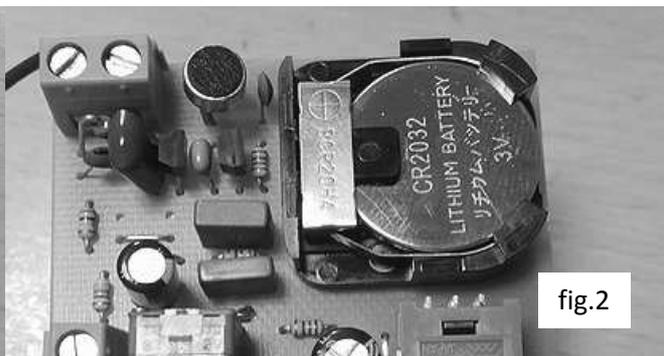
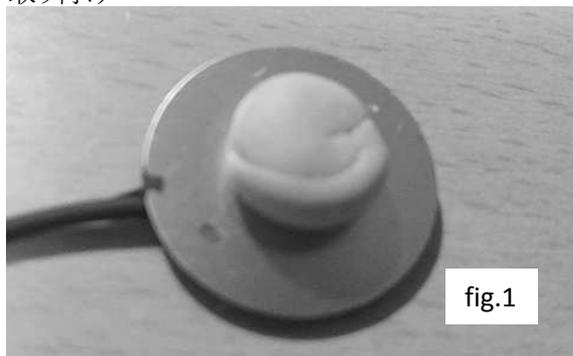
## 3) 基板上的各部の役割



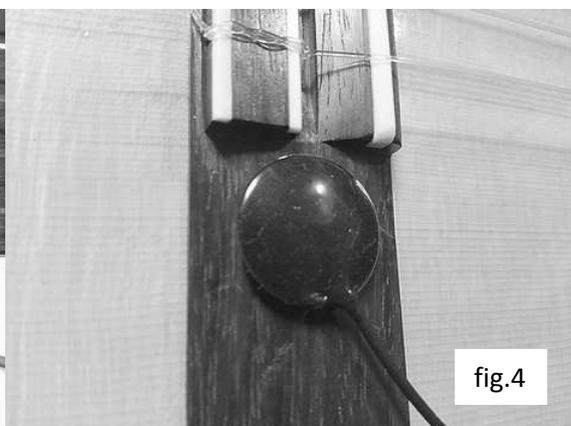
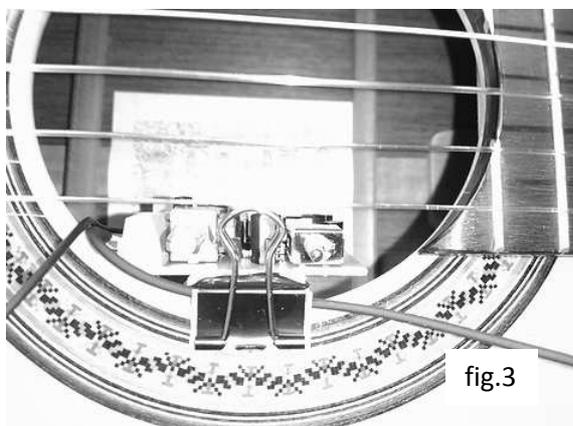
4) コントロール



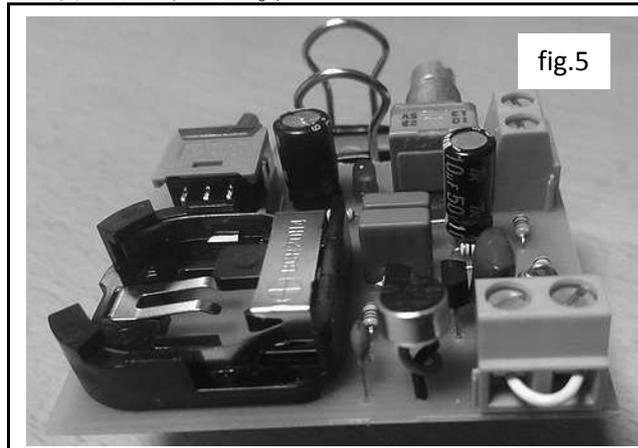
5) 取り付け



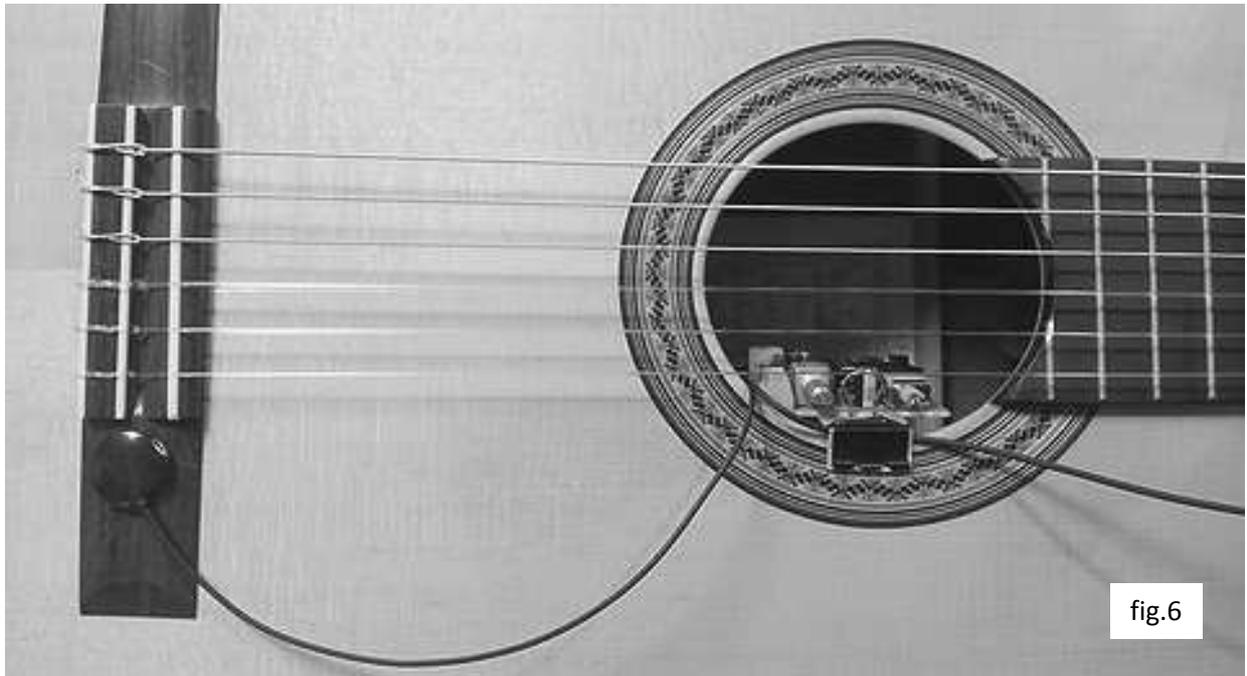
- ①ピエゾ固定用粘着ラバーを適量(付属している量の半分位)ちぎり、丸めてピエゾ裏面に付けます(fig.1)。(粘着ラバーは何度でもそのままご使用いただけます。)
- ②電池を取り付けます(fig.2)。



- ③fig.3のように、取り付けクリップによって基板を取り付けます。楽器を傷つけないようご注意ください。
- ④fig.4のように、粘着ラバーによってピエゾをブリッジ部に貼り付けます。ピエゾ中央を強く押して下さい。(位置修正などで剥がす際は、断線の恐れがありますので絶対にケーブルを引っ張らず、ピエゾの端から剥がしてください。)



〈参考〉ピエゾを取り外す場合  
 ピエゾを取り外しマイクだけで使用する場合は、fig.5のように、ピエゾ入力端子からピエゾ部を取り外し(ードライバーが必要です)、代わりに付属の線材を取り付けてショートしてください。(付属線材を紛失の際は、細い銅線で代用することが可能です。)



- ⑤ 取り付けクリップ前面のつまみは邪魔なので外します。すると、fig.6のようになります。  
(つまみの紛失にご注意ください。紛失した場合は文房具店で幅20mmのクリップを購入し、つまみを差し替えてください。)  
(出力ケーブルはfig.5ではクリップ内に這わせております。こうすると、演奏時にケーブルがネック側に逃げ、邪魔になりにくくなります。)
- ⑥ 適宜、ピエゾから基板までのケーブルをテープで固定してください。演奏中に触れるとノイズになります。  
(楽器塗装を痛めないため、テープは医療用紙テープが便利です。薬店でお求めください。)
- ⑦ 電源を入れ、ブレンドコントローラーを適宜調整してお使いください。

#### 6) 接続

ステージでご使用の際は、ダイレクトボックス(DI)のご使用をお奨めいたします。ミキサーに直に入力しても問題はありますが、ミキサーの入力インピーダンスが低いいため、本製品の出力レベルが低下する可能性があります。

#### 7) 注意事項

- ① 使用時以外は電池を抜いてください。プラグなどの金属部とショートすると危険です。
- ② 静電気に弱い部品があります。取り扱いの際は、出来るだけ電池部分やスイッチを触るようして下さい。
- ③ 本製品は、極力楽器を傷つけないよう設計しておりますが、使用時以外は取り外すことをお奨めします。  
(取り付けクリップのストレスにより、楽器表板に変化が生じないようにするためです。)
- ④ ピエゾ素子取り付けの際は、中央を押してください。端を無理に押し、素子が割れる恐れがあります。
- ⑤ ピエゾ素子の取り付け方により音質が大きく変化します。中央をしっかりと押し付けてください。
- ⑥ 出力ケーブルの延長は可能ですが、ノイズの観点からお奨めしません。DIの利用をお奨めいたします。  
(基板ターミナル部の断線は、一度ケーブルを外して取り付け直すことで簡単に修理が可能です。)
- ⑦ ステージでの取り回しを考慮し、細いケーブルを使用しています。くれぐれも断線にはご注意ください。

#### 8) 仕様

方式:ブレンドピックアップ (ピエゾ素子+コンデンサーマイク)  
 コントロール:ブレンド比 (音量調整機能はありません)  
 出力:6.3φ TSフォンプラグ(ケーブル長=約2m)  
 電源:リチウム電池 CR2032 (DC3V) (連続使用時間:50時間以上)  
 出力インピーダンス:5kΩ以下  
 推奨負荷インピーダンス:50kΩ以上

#### 9) 保証

購入後1年以内の自然故障については無償修理させていただきます。  
 但し、ケーブル断線などの機械的故障につきましては、有償修理とさせていただきます。

ご購入日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 \_\_\_\_\_ Serial No. \_\_\_\_\_

〒178-0064 東京都練馬区南大泉5-21-35-102  
 HEART NOTE PROJECT 代表 太田光宏  
 Tel: 03-5387-0633